

平成18年度事業報告

当協会においては、平成18年度上半期は小説「坊っちゃん」発表100年、下半期は「坂の上の雲」と時宜を捉えた活動を展開することにより、多様化した観光客のニーズに柔軟に対応するとともに、都市間競争の激化しているコンベンション誘致活動に打ち勝つことを目的として、事業を実施してきた。

特に、観光振興および物産関係事業については、熊本市における松山の観光と物産展や坊っちゃん・マドンナの衣装代購入助成などの新規事業の実施し、ルネサンス事業としては、4カ国語対応の「指差し案内帳」の作成、コンベンション事業としては、誘致専門職員による誘致活動の本格的な実施など、新規およびこれまでの事業の拡充・強化に努めてきた。

また、「坂の上の雲」では、「ようこそ松山賑わい創出事業」を実施し、東京・大阪にある大手旅行業者やメディアなどに観光説明や松山市の実施する「フィールドミュージアム構想」の紹介をし、更に松山に招聘し松山市の観光PRを実施した。

各事業の詳細は下記のとおりである。

1. 観光振興事業

(1) 「おいでんか松山」観光客誘致促進事業

旅行会社が松山市へ観光客を送客する団体及び個人・小人数向けの旅行商品を企画し、新たなパンフレット等を作成して販売促進活動や販売を行う場合、その経費の一部を助成する。

(業種 50 音順)

ANA セールス(株)名古屋支店、 ANA セールス北海道(株)、 近畿日本ツーリスト(株)中四国メイト・ホリデイセンター、 近畿日本ツーリスト(株)メイト・ホリデイ事業部関西メイト・ホリデイ事業部、 JTA 商事(株)、 (株)ジェイティービー西日本国内商品事業部中国商品企画販売センター、 (株)ジェイティービー東日本国内商品事業部、 ジャルセールス北海道 (株)ジャルツアーズ大阪支店、 (株)ジャルツアーズ本州・四国企画仕入部、 瀬戸内海クルーズ(株) トップツアー(株)関西国内旅行センター、 トップツアー(株)中四国国内旅行センター (株)日本旅行四国仕入販売センター、 (株)日本旅行西日本営業本部、 (株)農協観光愛媛支店、 フジトラベルサービス(株) (17 業者)

〔参考〕 平成17年度観光客誘致数 61,013 名

(2) ホームページ及び電子パンフレット運営業務

〔参考〕 ユーザー訪問数 約 1,393,531 件

(3) 松山マドンナ大使関連事業

選考会

期 日 平成18年3月11日(土)

応募者 66名 選考人員3名

場 所 松山市総合コミュニティセンター

主 催 (財)松山観光コンベンション協会

2006年 松山マドンナ大使委嘱式(主催事業)

期 日 平成18年4月3日(月)

場 所 (財)松山観光コンベンション協会事務局

(4) 宣伝広告(新聞・テレビ・雑誌・車輛等によるPR)

- ア 都電荒川線
- イ 伊予鉄道市内電車(低床電車)8車両映像システム(30秒観光CM)
- ウ 週刊「観光経済新聞」掲載観光広告 外
- エ 関西・東海版6月発売別冊ファミリーじゃらん掲載の観光広告 外

(5) パンフレット作成及び書籍作成事業

- ア 宿泊等案内パンフレット 30,000枚
- イ 生誕百年記念正岡子規写真集 1,000冊

(6) 観光キャンペーン事業

- ア 四国4市共同観光キャンペーン(協賛事業)
期 日 平成18年5月26日(金)~28日(日)
場 所 高松市
- イ 愛媛県観光キャンペーン(協賛事業)
期 日 平成18年8月29日(火)~31日(木)
場 所 大阪市(近畿百貨店 阿部野本店)
- ウ 愛媛県韓国観光宣伝訪問(協賛事業)
期 日 平成18年10月17日(火)~20日(金)
場 所 ソウル特別市

(7) 松山DAY in 神宮球場観光キャンペーン(主催事業)

- 期 日 平成18年7月14日(金)
- 場 所 神宮球場

(8) 調査研究事業

中央から講師を招へいし講演会を行った

- 日 時 平成19年3月29日(木)15:00~16:30
- 場 所 松山全日空ホテル 南館4F エメラルドルーム
テーマ 「観光で元気になろう」
- 講 師 (株)観光経済新聞社
編集長 内井高弘氏(うちい たかひろ)
- 参加者 約100名

(9) 小説「坊っちゃん」発表100年記念「坊っちゃん」「マドンナ」の衣装代補助事業(新規)

観光客へのおもてなし事業として、坊っちゃん・マドンナの衣装の購入に対し、補助を行い、小説「坊っちゃん」発表100年を記念し、観光振興を図った。

- 事業期間 平成18年6月22日~平成18年9月30日
- 購入者 道後温泉旅館協同組合・(株)日本航空ジャパーン松山支店・松山空港ビル(株)
四国旅客鉄道(株)・道後商店街振興組合

(10) 松山城索道東口ロープウェイ駅舎壁面広告(新規)

広告開始日 平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日

広告業者社 7 業者

2. 受入事業

(1) 案内所業務

ア 道後観光案内所

イ JR 松山駅松山市観光案内所(受託業務)

ウ 松山観光港ターミナル観光案内所(委託業務)

観光案内業務	件数	146,152 件
市内定期観光バス乗車券発売	件数	2,553 件
市内電車ループバス 1Day チケット発売	件数	10,730 件
坊っちゃん列車乗車券発売	件数	3,972 件
遊々チケット乗車券発売	件数	787 件
松山観光レンタサイクル事業(道後観光案内所)	件数	644 件
松山観光レンタサイクル事業(事務所)	件数	464 件
石崎汽船(株)、関西汽船(株)、瀬戸内海汽船(株)、防予汽船(株)、 呉・松山フェリー(株)、(株)ダイヤモンドフェリー乗船券発売	件数	31 件
文化図書の販売	販売数	2,726 件
観光記念メダル販売	販売個数	6,732 個
足湯ハンドタオル販売	販売枚数	1,926 枚

(2) 観光ボランティアガイド事業

<概要>

1.案内コース	道後周辺(平成 10 年 5 月 1 日)	松山城(平成 14 年 4 月 1 日)
2.案内日	毎日 (年末年始を除く)	月曜日～金曜日 (土・日・祝日・年末年始を除く)
3.案内時間	9:30～12:00	9:00～12:00 13:00～16:00
4.ガイド人員	1日2名	1日2名
5.登録人数	46名	
6.料金	無料	無料
7.案内件数	713件	1,045件
8.案内人員	2,869人	5,080人

(3) 郷土芸能派遣事業

道後温泉旅館協同組合との共同事業で全国大会及び 200 名以上の観光団体客に「伊予万才」など郷土芸能を提供した。・・・9 件

(4) ふるさとふれあい塾 ～松山観光文化コンシェルジュ講座～ (新規)

主 催 松山商工会議所・松山大学・(社)愛媛県観光協会・松山市
(財)松山観光コンベンション協会
開講期間 平成 18 年 9 月 27 日(水)～12 月 6 日(水) (全 11 回)
場 所 松山大学 (松山市文京町 4-2)
受 講 者 社会人 132 名・大学生 75 名 計 207 名
松山観光ボランティアガイド登録者 31 名

3. 物産事業

(1) 松山の物産と観光展

ア 松山の物産と観光展(新規)

期 日 平成 18 年 5 月 3 日(水)～9 日(火)

場 所 熊本市(鶴屋百貨店 6 階催物会場)

イ 松山の物産と観光展

期 日 平成 18 年 9 月 27 日(水)～30 日(土)

場 所 名古屋市(金山総合駅連絡通路橋イベント会場)

ウ 松山愛郷会物産展

期 日 平成 18 年 10 月 12 日(木)

場 所 東京都(赤坂プリンスホテル)

エ 松山の物産と観光展

期 日 平成 19 年 2 月 22 日(木)～2 月 28 日(水)

場 所 札幌市(さっぽろ東急百貨店)

(2) 物産陳列による宣伝紹介

JR 松山駅待合室、松山城ロープウェイ駅舎内の物産陳列所における展示の充実に努め、市民をはじめ観光客に対し広く特産品、工芸品の宣伝紹介に努めた。

(3) 松山特産品ショッピングサイト運営

ア ホームページ掲載企業 21 社 出品数 77 品 注文件数 17 件

4. コンベンション事業

(1) 誘致・支援事業

ア 国内誘致セールス活動の実施

松山市において開催可能性のあるコンベンションの主催者を対象に、県外では主に東京方面への誘致宣伝活動を実施した。

また、誘致専門職員の採用や民間からの受け入れにより、松山市内にある地元主催者への誘致宣伝活動を積極的に実施した。(別紙資料 3)

首都圏：158 団体

県内：303 団体

イ 第16回国際ミーティング・エキスポ（IME2006）への参加（出展）

会 期 平成18年9月22日（金）～23日（土）

会 場 東京ビッグサイト 東展示ホール6

東京都江東区有明 3-21-1

主 催 日本コンGRES・コンベンション・ビューロー（JCCB）

独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）

概 要 コンベンション主催者とコンベンション受入側（都市・コンベンションビューロー等関係団体）が一堂に会し、コンベンション開催に関する情報や商談を行う、我が国唯一のコンベンション・トレードショーで、出展者数は89団体、入場者数は約2,100人だった。

松山ブースについては、小説「坂の上の雲」を紹介するパネルを展示し非常に好評を得た。また、地酒の提供やミカンジュースの配布、坊っちゃん団子、タルト等物産の紹介および配布を行い、来場者の注目を集めるとともに、観光地やコンベンション施設の紹介などにより、コンベンション誘致活動を積極的に行った。当ブースへは約150名の来客があり、情報交換を行うとともに、大会等の松山開催を呼びかけた。

また、中国・四国地区コンベンション推進協議会がブロックとして参加して、共同製作物（歓迎アーチ）を設置し、来場者に強い印象を与えるなど、成功裡に終了した。

ウ 中国・四国地区コンベンション推進協議会の事業

中国・四国地区のコンベンション推進団体11で構成する協議会であり、相互に交流し、事業の円滑な遂行を図ることを目的とし、年に1度、東京での誘致懇談会の開催や、国際ミーティング・エキスポにおける共同装飾などを実施している。

中国・四国地区コンベンション推進協議会総会の開催

開催日 平成18年6月15日（木）～16日（金）

会 場 広島国際会議場

出席者 12団体21名

議 題 (1)平成17年度中国・四国地区コンベンション推進協議会の決算報告及び平成18年度予算（案）について
(2)第11回中国・四国地区コンベンション誘致懇談会決算報告について
(3)第12回中国・四国地区コンベンション誘致懇談会の開催について
(4)IME2006への出展・参加について
(5)中国・四国地区コンベンション推進協議会会則の改正について
(6)各団体の平成18年度事業計画と情報交換並びに問題点等について
(7)次回総会開催地について
(8)その他

第12回中国・四国地区コンベンション誘致懇談会の開催

開催日 平成18年12月6日（水）

会 場 赤坂プリンスホテル 別館「ロイヤル」

東京都千代田区紀尾井町1-2

主催 中国・四国地区コンベンション推進協議会
概要 コンベンション主催者約150名と中国・四国地区コンベンション推進協議会関係者約100名の合計250名が一堂に会し、コンベンションに関する情報の交換を行い、中国・四国地区でのコンベンション開催を積極的に働きかける等、盛会のうちに終了した。

エ 歓迎用看板・パネルの掲出

国際会議および全国規模（参加者1,000人以上が原則条件）のコンベンションを対象に、松山空港ビルに看板・パネルを掲出表示。歓迎の意を表することで、参加者に対し当地の良いイメージを持っていただき、来松のリピーター効果を上げるために実施した。

掲出実績 松山空港ビル 17件（別紙資料4参照）

オ 「松山シティガイド」(ようおいでたなもし)の発行

アフターコンベンション用ブックとして、食べ飲み歩きMAPと文化観光施設等割引入場券を一緒にした形で発行。コンベンション参加者に提供した。

発行部数 70,000部

カ ナイロン製アームバッグの作成

コンベンション参加者の支援用として作成配布した。

作成枚数 40,000部

キ コンベンションガイド松山の提供

誘致用パンフレットとして、コンベンション主催者に提供した。

提供部数 約 500部

ク 開催助成金の交付

愛媛県内へのコンベンション誘致を推進し、コンベンション振興を図るため、県内で開催されるコンベンションに対し、交付した。

交付件数 23件

交付総額 10,500,000円（別紙参照）

ケ 支援を行った大会等

別紙資料4「平成18年度支援事業」参照

(2) 調査・研究事業

ア コンベンションビューロー部会

JCCB会員（7部会138会員）のうち、コンベンションビューローの会員（68団体）で組織する部会で、コンベンションの振興を図る上での課題等を検討、協議する会。

第1回コンベンションビューロー部会出席

開催日 平成18年5月29日（月）～30日（火）

会場 東京第一ホテル鶴岡

出席者 35団体 49名

議題 <分科会>

1. 自主財源の確保・運用について
(収益事業例、今後の展開展望、資本金の運用例・成功例)
 2. 地元教育機関との連絡・協力体制について
(セミナー開催内容、国立大学の独立行政法人による弊害の対策、意志疎通手段・コミュニケーション方法)
 3. 国際会議誘致方針の再検討
(キーマン招請事業、情報提供、その他)
- <全体会議>
1. 分科会報告および全体討議
 2. I M E 2 0 0 6 の進捗状況について
 3. 次回開催地の確認
 4. その他

第2回コンベンションビューロー部会出席

開催日 平成18年10月5日(木)~6日(金)
 会場 埼玉県産業文化センター
 (大宮ソニックシティホール 4F 国際会議室)
 出席者 41団体 52名
 議題 <プレゼンテーション>

演題:「コンベンションビューローとしてのM I C E ビジネスの取り組みについて」

講師: M P I ジャパン 会長 浅井 新介 氏

<分科会>

- (1) 観光とコンベンションの融和について
- (2) M I C E ビジネスとこれからのI M E について

<全体会議>

- 議題1 分科会報告および全体討議
- 2 次回開催地の確認
 - 3 その他

イ 平成18年度J C C B 総会出席

開催日 平成18年6月12日(月)
 会場 京王プラザホテル コンコードC
 内容 議案及び報告

- (1)平成17年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)について
- (2)平成18年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- (3)第16回国際ミーティング・エキスポ(I M E 2 0 0 6)の開催について
- (4)役員及び専門委員会委員等の選任について

ウ 第14回コンベンション研修会参加

開催日 平成18年6月19日(月)~20日(火)
 会場 晴海グランドホテル
 内容 <研修会>

- (1) J N T Oコンベンション誘致部の活動について
J N T Oコンベンション誘致部長 塚本 恭丈
 - (2) 国際会議市場と国際会議誘致決定プロセスについて
J N T Oコンベンション誘致部誘致グループマネージャー 大塚 孝二
 - (3) J N T Oの国際会議誘致セールスとJNTOの活用方法について
J N T Oコンベンション誘致部誘致グループアシスタント・マネージャー 倉田 紀彦
 - (4) コンベンション推進機関担当者によるセールス活動について
(財)札幌国際プラザ 札幌コンベンションセンター 誘致担当部長 後藤 公志
 - (5) グループディスカッション及び発表
 - (6) 参加者意見交換・交流会
- < オリエンテーション >
- (1) コンベンション推進機関における営業活動の全体像
 - (2) 顧客サイドの情報整理
 - (3) 顧客サイドの情報収集
 - (4) 商談ロールプレイング (顧客へのヒアリング)
 - (5) 顧客への説明
 - (6) 研修のまとめ

エ 四国地区観光コンベンション推進団体情報交換会出席
四国地区のコンベンション推進5団体(高松、徳島、鳴門、高知、松山)で構成し、「四国」として共同誘致や事業等を推進していくための会

< 第1回 >

開催日 平成18年7月10日(月)
会場 徳島市シビックセンター 第1活動室
内容 (1)平成18年度事業計画について
(2)共同事業について
(3)次回開催について
(4)その他

< 第2回 >

開催日 平成18年10月25日(水)
会場 サンポート高松 6階 65会議室
内容 (1)コンベンション誘致事業
・コンベンション誘致情報の収集方とデータ分析について
・誘致セミナーの開催事例について
・IMEの共同出展等について
(2)観光振興事業
・修学旅行等の共同誘致活動について
・インバウンドの共同事業について
(3)その他

オ 平成18年度コンベンションカレンダーの発行
平成18年度に県内で開催されるコンベンションを記載したもので、賛助会員並びに大学関係者等に配布した。(発行部数：2,200部)

カ 平成17年度コンベンション統計の作成
平成17年度に県内で開催されたコンベンションの件数・人数また経済波及効果の調査結果をまとめた資料を作成した。

概要	コンベンション客	1,046,779人
	推定消費額	103億円

キ アンケート調査の実施
コンベンション参加者を対象に、参加地区・利用交通機関・訪問観光地・宿泊ほか参加経費等について調査を行い、経済波及効果測定等の基礎資料とした。

ク 施設調査の実施および施設一覧の作成
愛媛県内におけるコンベンション施設等を対象に、各施設の概要について調査を実施し、誘致や支援に活用するための一覧表を作成した。

発行部数 2,000部

(3) 人材育成事業

コンベンションボランティア(会議時における受付・クローク、通訳等)に対し、各種研修会の案内を行った。

- ・外国人観光客受入人材育成事業にかかる英語研修
(主催：愛媛県国際観光テーマ地区推進協議会 他)
- ・観光国際化セミナー一般研修
(主催：松山商工会議所 他)
- ・訪日外国人受入接遇研修会
(主催：国土交通省)
- ・中国語入門講座の開催案内
(主催：松山商工会議所 他)

5. 観光ルネサンス事業

(1) 会議

第1回観光ルネサンス推進委員会

開催日 平成18年8月2日(水)

場所 市役所第1別館6階 第1委員会室

内容 平成17年度事業実績及び平成18年度事業計画について

第2回観光ルネサンス推進委員会

開催日 平成18年9月7日(木)

場所 KHビル3階第1会議室

内容 指差し観光案内帳デザイン審査
「ライトアップ」の拡充について

第3回観光ルネサンス推進委員会

開催日 平成18年12月4日(月)

場所 愛媛県三番町ビル4階 第1会議室

内容 ライトアップ事業プレゼン、企画コンペ
周知用ポスター等製作、ライトアップ事業関連イベントについて

第4回観光ルネサンス推進委員会

開催日 平成19年1月10日(水)

場所 KHビル3階 第1会議室

内容 和服着用など日本文化体験事業のプレゼン・企画コンペ

(2) 夜桜と城・文化生活体感事業

ライトアップ事業

<企画・実施>

- ・期間：平成18年4月1日(土)～5日(水)(前期)
平成19年3月24日(土)～31日(土)(後期)
- ・場所：二之丸史跡庭園～東堀端～南堀端(前期)
二之丸史跡庭園～東堀端～南堀端～県美術館西側
～競輪場跡地南側(後期)
- ・時間：18:30～22:00(前期)
18:30～21:30(後期)

<みかんツリー>

- ・基数：10基(300灯×10基)
- <周知関係> 和服着用など日本文化の体験事業等との按分分を含む。
- ・新聞広告(2回)：愛媛新聞
- ・車内吊広告
- ・ポスター、チラシ

外国人誘客事業

<実施>

- ・受託者：NPO「ソフィア倶楽部」
- ・民泊受入家庭：47件
- ・外国人来松者：4人(民泊をした者)
- ・外国人のための癒し体験事業参加者 88人

<広告関係>

- ・受入家庭募集広告

(3) 松山の味・食づくり事業

観光ルネサンス推進委員会会則第7条第1項に基づく「松山の味・食研究会」により事業を推進し、「瀬戸のまつやま・海ごはん」(鯛めし、たこめし、あなごめしを代表とする、鯛・たこ・あなごを使ったご飯料理)を売り出すことに決定し、登録店を募集するとともに、PRに努めた。

第1回松山の味・食研究会

開催日：平成18年8月22日(火)

場 所：ロープウェイ駅舎 会議室

内 容：平成17年度の実績、今後の方針について

第2回松山の味・食研究会

開催日：平成18年10月10日(火)

場 所：ロープウェイ駅舎 会議室

内 容：鯛、たこ、あなごを使った料理の選定について

第3回松山の味・食研究会

開催日：平成18年11月27日(月)

場 所：KH三番町ビル3階 第1会議室

内 容：試食会(鯛、たこ、あなご料理)、食の選定

第4回松山の味・食研究会

開催日：平成18年12月18日(月)

場 所：ロープウェイ駅舎 会議室

内 容：「松山の味・食」のPRについて

(ネーミング、ロゴマーク、その他PR)

第5回松山の味・食研究会

開催日：平成19年2月15日(木)

場 所：市役所別館6階 第4委員会室

内 容：登録店認定要綱、今後の事業計画について

デザインマーク製作業務の企画コンペ

<周知関係>

- ・にぎわい創出事業により招聘したマスコミ等に「瀬戸のまつやま・海ごはん」を提供しPRするとともに、ライトアップ会場にて「食」を無償提供し、PRを図った。
- ・地方情報誌(リビング、リック)で登録店の募集等周知を図るとともに、ステッカーや幟の製作、ホームページへの掲載などを行った。

<登録件数> 17件

(4) 和服着用など日本文化の体験事業

「道後着物茶屋」を開設し、着物を着て、道後の昔の面影が残る町並みや周辺の観光資源を散策して、日本文化に接してもらい、旅先ならではの経験や思い出づくりに繋げた。また、茶菓子振舞うなど、松山特有の「おもてなし」により、記憶に残る松山体験を提供した。

・期 間：

平成18年4月 1日(土)～ 2日(日)(前期)

平成19年3月24日(土)～ 31日(土)(後期)

- ・時 間：11:00～18:00
- ・チラシ：10,000 枚
- ・利用者数：前期：利用者数：135 名・後期：利用者数：463 名）
うち、外国人利用者数 46 名

- ・利用料金：(前期)

女性（日本人）	2,000 円
女性（外国人）	1,500 円
男性（羽織のみ）	1,000 円
子供	無料
- （後期）

外国人	2,000 円
日本人	1,500 円

（５）おもてなし観光案内事業（新規）

英語・中国語（簡体字、繁体字）・ハングル語と日本語併記による、指差し観光案内帳（観光案内所等の据え置き版）の作成及び外国人が手に持って歩くことができる携帯版を作成した。

- ・作成部数：据置版 100部
携帯版 各5,000部
- ・配布先：県観光協会、商工会議所、県バス協会、県ハイヤー・タクシー協会 JR、伊予鉄、関西汽船等船舶業者、航空会社松山支店、観光港、空港、リゾートホテル等旅行会社、道後温泉旅館協同組合、松山全日空ホテル等ホテル等

6 . ルネサンス・フォローアップ事業（新規）

公園整備により全貌を現した二之丸と、背後の山頂にそびえ立つ松山城天守閣を一望できる新たな夜間眺望スポットを提供し、市内の観光名所の1つに加え、コンテンツの充実を図るとともに、併せて合併後の新松山市民に広く周知し、イベントによる交流を通じた新市の一体感の醸成を図った。

また、当協会の会員である企業や団体の協力を得るため協賛依頼をしたところ、101社からの協賛を得ることができた。

イベントの実施

二之丸史跡庭園及び城山公園（堀之内）に特設ステージを設置し、イベントを実施した。

- ・ 3月24日（土） 城山公園（堀之内）＜観客数 700名＞
ライトアップ点灯式
FM公開録音 アコースティックライブ
【プロ】ゲスト：根本 要（スターダストビュー）
- ・ 3月25日（日） 二之丸史跡庭園 <観客数 600名>
【プロ&一般】フラメンコショー
ラス エルマーナス

- ・ 3月27日(火)二之丸史跡庭園 <観客数 - >
【学生&一般】エレクトーン演奏
雨天のため中止
- ・ 3月28日(水)二之丸史跡庭園 <観客数 500名>
【プロ】火焰太鼓
澤田 剛年
- ・ 3月29日(木)二之丸史跡庭園 <観客数 800名>
【プロ&一般】箏曲
清の糸道(酒井雅楽保)
東雲高校留学生
- ・ 3月30日(金)二之丸史跡庭園 <観客数 800名>
【一般】小浜道具踊り(中島伝統芸能保存会)
【一般】伊予万歳(別府双葉会)
【プロ】和太鼓と津軽三味線(だんだん)
- ・ 3月31日(土)二之丸史跡庭園 <観客数 1,000名>
【一般】ハワイアンナイト ケイキフラ
フラボーイズ

ライトアップ数当てクイズ

ライトアップに使用されている「ライト数」の下3桁を書き込んでもらい、正解に近い方10名に、松山の名産品をプレゼントする企画を実施、31日までに716名の応募があった。(4月7日まで受付し、8日に発表)

フォト・コンテスト

応募用紙を作成し、有名カメラ店に協力依頼し、応募用紙の設置、イベント開催ステージでの紹介及び二之丸史跡庭園内においても設置した。

照明器具の購入

観光ルネサンス・ライトアップ(国庫補助事業)における企画コンペで受注した業者の提案に基づき、照明器具を購入した。

周知関係について

- ・ 地方情報紙広告
- ・ 新聞広告
- ・ 協賛企業紹介看板の製作その他

7. ようこそ松山賑わい創出事業(新規)

平成19年4月28日にオープンする「坂の上の雲ミュージアム」など新しい松山市の観光の魅力を全国にPRして観光客誘致やコンベンションの開催及び物産の振興を図るため、東京・大阪の会場を借り上げ、大手旅行会社やメディアなどに対してフィールドミュージアム構想の紹介及び観光説明などを実施した。

また、東京や大阪にある旅行会社やマスコミ等を松山に招待し、観光説明会を実施した。

(1) ようこそ松山販わい創出事業開催 in 東京・大阪

開催日 平成 19 年 1 月 29 日(月)～30 日(火)

開催場所 東京都千代田区

大阪市北区

参加者 100 人

(2) ようこそ松山販わい創出事業開催 in 松山

開催日 平成 19 年 2 月 20 日(火)

開催場所 松山全日空ホテル

参加者 30 人

8. 事務管理

(1) 機関紙作成

年 2 回各 5,000 部を発行し、全国のコンベンション推進団体及び賛助会員に配布した。

(2) 松山城自動販売機運営費(新規)

設置業者 大塚製薬(株)・四国乳業(株)・四国コカ・コーラーボトリング(株)

売上本数 13,895 本

(3) 新規会員の確保

新規会員の加入促進を図り事業の拡大に努めた。

新規加入 14 件

退会 34 件

会員 403 件(3 月 31 日現在)

(4) 会議

理事会・評議員会の開催を随時行うほか、各専門委員会(総務委員会・企画委員会
誘致宣伝委員会・物産委員会)を必要に応じ適宜開催した。

ア 理事会

・内容については(別紙資料 1)

期 日 平成 18 年 6 月 9 日(金)

場 所 国際ホテル松山 3F 常盤の間

期 日 平成 18 年 10 月 5 日(木)

場 所 松山ワシントンホテルプラザ 2F 桜の間

期 日 平成 19 年 3 月 29 日(木)

場 所 松山全日空ホテル本館 4F ルビールーム

イ 評議員会

- ・内容については(資料1参照)

期 日 平成18年6月9日(金)
場 所 国際ホテル松山 3F 常盤の間

期 日 平成18年10月5日(木)
場 所 松山ワシントンホテルプラザ 2F 桜の間

期 日 平成19年3月29日(木)
場 所 松山全日空ホテル本館 4F ルビールーム

ウ 各専門委員会

- ・内容については(別紙資料2)

【総務委員会】

期 日 平成18年6月2日(金)
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

期 日 平成18年11月10日(金)
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

【企画委員会】

期 日 平成18年7月24日(月)
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

期 日 平成18年11月22日(水)
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

期 日 平成18年12月12日(火)
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

【誘致宣伝委員会】

期 日 平成18年6月27日(火)
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

期 日 平成18年11月13日(月)
場 所 松山国際ホテル 2F 離宮

【物産委員会】

期 日 平成 18 年 7 月 3 日 (月)
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

期 日 平成 18 年 10 月 27 日 (金)
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

期 日 平成 19 年 1 月 26 日 (金)
場 所 松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

9 . 共催・協賛事業

(1) いもたき事業 (共催事業)

ア 出合橋下河川敷

期 日 平成 18 年 9 月 1 日 (水) ~ 10 月 10 日 (日)
主 催 観光松山いも炊き会・(財)松山観光コンベンション協会
参 加 者 7,399 名

イ 森松重信川河川敷

期 日 平成 18 年 9 月 1 日 (水) ~ 30 日 (木)
主 催 森松商工業会・(財)松山観光コンベンション協会
参 加 者 1,400 名

(2) 第 4 回伊予節全国大会 (協賛事業)

期 日 平成 18 年 4 月 8 日 (土)
主 催 伊予節全国大会実行委員会

(3) 第 4 回子規記念野球大会 (協賛事業)

期 日 平成 18 年 5 月 20 日 (土) ~ 21 日 (日)
主 催 愛媛県野球連盟

(4) 第 56 回松山港まつり・三津浜花火大会 (協賛事業)

期 日 平成 18 年 7 月 30 日 (日)
主 催 松山港まつり振興会

(5) 第 4 1 回松山まつり (協賛事業)

期 日 平成 18 年 8 月 11 日 (金) ~ 13 日 (日)
主 催 松山まつり実行委員会

(6) 愛媛調理製菓専門学校「料理作品展2006」(協賛事業)

期 日 平成19年2月18日(日)

主 催 愛媛調理製菓専門学校

10. その他

(1) 東京ヤクルトスワローズ松山協力会の運営